# 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール　熊本県大会

1　参加対象：熊本県内の中学生

2　競技について：

（1）競技の課題について

『バッグ（ショルダーバッグ，トートバッグ，リュックサックなど）』とする。

（2）使用する布について

・バッグ本体の全部または，一部に，家庭にある自分または，家族の衣服を用いる。その他，衣服以外の布などを加えてもよい。

（3）デザイン及び機能について

・衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。（例：ポケットの形状やボタンをそのまま利用する　など）

・『バッグ』の口を閉じられるようにして，中身が出ない工夫をする。

（4）縫製について

・入れるものに必要な強度が保たれるように，布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。

・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。

・スナップは，必ず1つ以上付ける。

・３時間程度で製作できる作品とする。

（5）レポートについて

・レポートには,「テーマ」,「構想」,「自分や家族の生活を豊かにする視点」，「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫（どの部分をどのように活用するか）」その理由を明記すること。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること（朱書きする）。

3　審査方法：『バッグ』の作品及びレポートによる選考。

4　審査の観点：全国大会の審査項目に準ずる（各自全日中技・家研のＨＰで確認のこと。）

| 評価項目 | | 評価の内容 |
|---|---|---|
| レポート | 記述内容 | 「自分や家族における課題」,「解決方法（衣服等の再利用を含む）」,「期待される効果」,「製作工程」,「型紙の配置」,「まつり縫い・スナップを取り入れた部分」を具体的に記述しているか。 |
| 縫　製 | 縫い代の幅と始末の仕方 | ・布やバッグの部位に応じて，適切な幅であるか，縫い代を適切に始末しているか。 |
| | ミシン縫い | バッグの部位に応じて，縫い目の大きさや強度が保たれる工夫をしているか。 |
| | 手縫い（まつり縫い，スナップ） | ・まつり縫いが適切にできているか。<br>・スナップを適切に付けているか。 |

| 評価項目 | | 評　価　の　内　容 |
|---|---|---|
| 縫　製 | 出来栄え | ・作品の出来栄えはどうであるか。 |
| 衣服の<br>再利用 | デザイン及び<br>機能性 | ・衣服の一部の利用は，テーマに応じたデザインになっているか。<br>・衣服の一部の利用は，テーマに応じた機能を満たしているか・<br>・使う人の立場に立った工夫がされているか。 |

5　申し込み方法：作品及びレポートの提出先　熊本市立河内中学校　鶴田　恵美　宛
〆切り　令和４年９月１６日（金）

6　審査会日時・場所：技術・家庭科展準備の際に技家展会場にて実施予定
九州大会の日程次第で変更の場合あり

7　審査委員：熊本県中学校技術・家庭科研究会

8　審査結果発表：１～３位までを表彰する。全応募作品を技術・家庭科展で展示する。

問い合わせ先
〒８６１－５３４７
熊本市西区河内町船津２４７０－１　　熊本市立河内中学校
「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール　熊本県大会
担当：　鶴田　恵美　宛
ＴＥＬ：（０９６）２７６－００３０
ＦＡＸ：（０９６）２７６－００３４
E-mail：kawachijh@kumamoto-kmm.ed.jp

＊ 令和４年度の競技方法はまだ発表されていません。例年、１学期末に発表になるので、各自、全日中技・家研のＨＰで確認をお願いします。